



栃木中央小学校学校経営グランドデザイン【令和7年度】

地域とともにある学校(小中一貫コミュニティ・スクール)

栃木西中ブロック小中一貫教育の目指す子ども像

人間味あふれ、たくましく生きる児童・生徒

学校教育目標

かしこく やさしく たくましく 地域とともに
たった一人しかない自分を たった一度しかない一生を
本当に生かさなかったら 人間生まれてきたかいがないじゃないか
山本有三路傍の石より

- ・日本国憲法
- ・関係法令
- ・県教育振興計画
- ・下地区学校教育の重点
- ・栃木市教育計画

- ・地域の歴史、文化
- ・地域の自然、人材
- ・地域の思い
- ・保護者の願い
- ・児童の実態

目指す学校像

「学びあい ふれあい 支えあい」子どもも大人も夢を育む学校
山本有三先生の教えを日々実践する学校



目指す子ども像

- 主体的に学び、自分の考えを表現し合って課題解決を目指す子ども
- 相手の立場や気持ちを考え、互いを大切にして協力し合える子ども
- 自他の生命・安全を大切にし、粘り強くものごとに取り組む子ども
- 地域に誇りをもち、地域に感謝する子ども

目指す教職員像

- 人間性豊かで信頼される教職員
- 教育的愛情と使命感をもった教職員
- 指導力の向上に努め主体的に学び続ける教職員
- 進んで協働し学校経営に参画する教職員

本年度の学校経営方針

- 1 知・徳・体にわたる「生きる力」の育成を目指した特色ある教育課程を編成し、本校ならではの教育活動を創意工夫して実践する。
- 2 主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善と個性を生かし合う学級経営（学業指導）の充実に努める。
- 3 望ましい集団活動を通して豊かな人間関係を築くとともに、一人一人の児童理解に基づいた自己指導能力の育成を図る。
- 4 楽しく活力のある学校づくりに努め、自他の生命や人権を大切にする心の育成、健康・安全に対する意識の高揚を図る。
- 5 学校運営協議会、とちぎ未来アシストネット、PTAを核とした家庭・地域との連携・協働と小中一貫教育等を推進し、地域とともにある学校づくりに努める。

学校経営の5つの重点	本年度の努力点
重点1:本校ならではの特色ある教育活動の充実	(1) 地域の教育資源を生かした教育活動の充実 (2) 誰もが安心できる包摂的な学校づくりの推進 (3) 児童理解による組織的な児童指導の充実
重点2:「学ぶ力」を育む教育の充実	(1) 主体的・対話的で深い学びの充実 (2) 学びに向かう学級集団づくりの充実 (3) ICTや学校図書館の効果的な活用
重点3:「豊かな心」を育む教育の充実	(1) 自他の大切さを認め合う人権教育の充実 (2) 自己の生き方を考える道徳教育の充実 (3) よりよい人間関係を形成する特別活動の充実
重点4:心身の健やかな成長を促す教育の充実	(1) 体力向上に向けた活動の充実 (2) 健康づくりへの意欲を高める教育の充実 (3) 自他の生命を守る力を育てる学校安全の充実
重点5:地域とともにある学校の推進	(1) 家庭・地域との連携・協働の推進 (2) 家庭・地域への情報発信の充実 (3) 幼保小連携・小中一貫教育の推進